

女性が仕事を探す際に妥協できること、 「企業規模や業種」「昇格の有無」。 妥協できないことは「給与」「勤務曜日・日数」。

— 『エンウィメンズワーク』ユーザーアンケート集計結果 —

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営する、正社員勤務を希望する女性向け求人情報サイト『エンウィメンズワーク』（<https://women.en-japan.com/>）上でアンケートを実施し、20代～40代の女性469名から回答を得ました。以下、結果をご報告いたします。

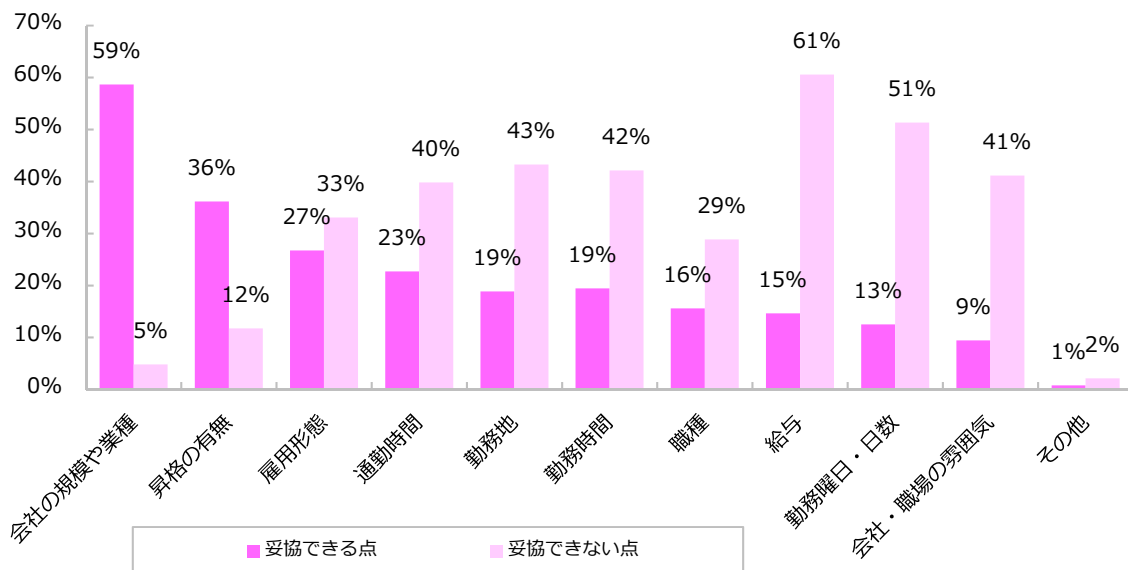
調査結果 概要

- ★ 女性が仕事を探す時に妥協できることは「企業規模や業種」、「昇格の有無」。一方、妥協できないことは「給与」「勤務曜日・日数」。
- ★ 求人状況について、「以前より良い」と回答した方は全体の27%。「以前より厳しい」を上回る結果に。
- ★ 以前より求人状況が良いと感じる理由、希望する職種の求人数が増えているから。

■ 調査結果詳細

1：女性が仕事を探す時に妥協できることは「企業規模や業種」、「昇格の有無」。一方、妥協できないことは「給与」「勤務曜日・日数」。（図1）

【図1】お仕事を探す際に妥協できる条件・妥協できない条件を教えてください。（複数回答可）



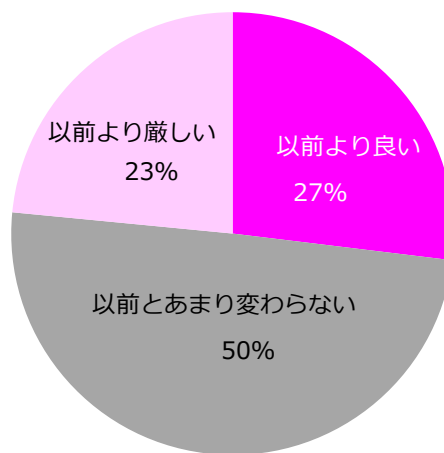
20代~40代の女性に「仕事探しの際に妥協できること・できないこと」について伺いました。妥協できることトップ3は「会社の規模や業種」（妥協できる：59%、妥協できない：5%）、「昇格の有無」（同：36%、12%）、「雇用形態」（同：27%、33%）でした。『社風や人間関係の悪いに企業規模は関係ないから』、『どんな条件で働くかよりも、どういう仕事をするかのほうが重要』といった声が見られました。

一方、妥協できないことトップ3は「給与」（妥協できない：61%、妥協できる：15%）、「勤務曜日・日数」（同：51%、13%）、「勤務地」（同43%、19%）。『生活をする上で最低限確保しなければならない給与水準がある』、『育児との両立を考えると勤務日数や勤務地は限られる』などのコメントからもわかるように、自分の生活水準や時間に影響を及ぼすものは妥協できない、という方が多いようです。

2：求人状況について、「以前より良い」と回答した方は全体の27%。 「以前より厳しい」を上回る結果に。（図2）

「最近の求人状況についてどのように感じていますか」と伺ったところ、27%の方が「以前より良い」と回答しました。「以前より厳しい」（23%）を4ポイント上回っています。

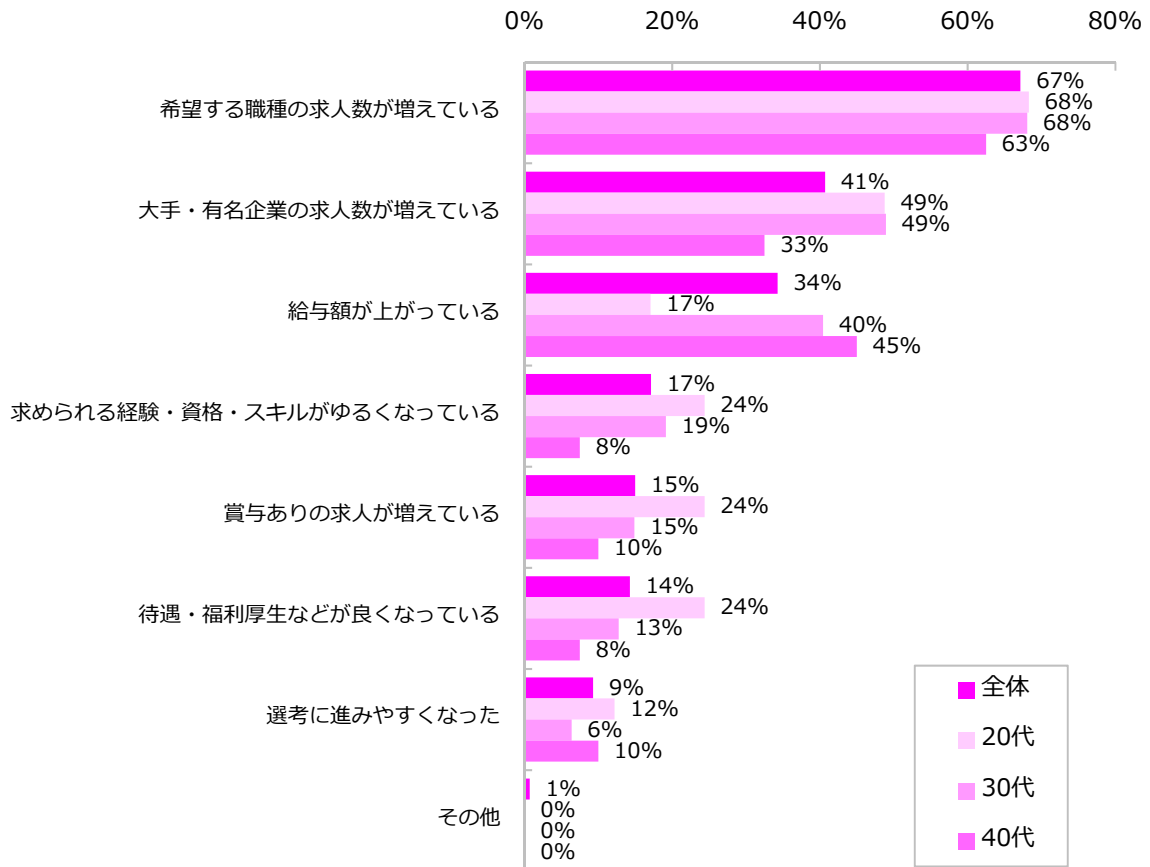
【図2】最近の求人状況をどのように感じていますか？



3：以前よりも良いと感じる理由は、希望する職種の求人数が増えているから。（図3）

「以前よりも求人状況が良い」と回答した方にその理由を伺ったところ、第1位は「希望する職種の求人数が増えている」（67%）が挙げられました。『以前はなかなか希望の求人に出会えなかったが、最近は選べるようになった』、『経験や資格がない人向けの求人が増えているように感じる』といったコメントが多く寄せられています。この他の理由には、「大手・有名企業の求人数が増えている」（41%）、「給与額が上がっている」（34%）が並びました。

【図3】（「以前より良い」と回答した方）
「良くなった」と感じるのは特にどのようなところですか？（複数回答可）



【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『エンウィメンズワーク』（<https://women.en-japan.com/>）利用者
- 有効回答数：20代～40代女性：469名
- 調査期間：2016年11月24日～2016年12月26日

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：森本、大原、松田 <http://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
 TEL：03-3342-4506 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com